

がんばろう福島

情報をお寄せください メールアドレス:sn-fukushima@sponichi.co.jp

〒960-0800 福島市大田町13-17 民報ビルF
 TEL 0241(024)700111 FAX 0241(024)700112
 〒960-0800 福島市大田町13-17 民報ビルF
 TEL 0241(024)700111 FAX 0241(024)700112

昨年選手権県決勝のお返し

尚志4連続優勝



高円宮杯U-18サッカーリーグ
2014プリンスリーグ東北第2節
(19日 福島市十六沼公園サッカー場ほか)

県勢対決となった第2節の尚志-富岡戦は、尚志が4-0と大勝して2連勝。勝ち点を6に伸ばした。0-0で迎えた前半36分、左クロスをもつ小野寛之(2年)が頭で決めて先制し、チームを勢いに乗せた。富岡はこれで2連敗。なお、9年ぶりにプリンスリーグ(PL)に参戦の福島東は、八戸学院光星(青森)に2-3で敗れ、2連敗となった。

▽第2節
尚志 4-0 富岡
▽得点者(尚) 小野 高梨 佐藤 渋谷

昨年の高校総体県代表の尚志と、全国高校選手権県代表の富岡との激突は、尚志が圧倒した。「きょう(19日)は1-0で

＜尚志・富岡＞尚志が4発快勝!!①小野(左)が先制②高梨(中央)が2点目③3点目は佐藤(手前)④締めは渋谷(左)4点目を決める

自主練習成果!! 連続バッチリ得点量産

も、2-0でも勝つことになり、富岡に勝ててよかったです。仲村浩二監督(左)は、昨年11月の選手権県予選決勝で富岡に1-2で敗れて以来の対決を制し、表情を和らげた。試合開始から、尚志らしいパスをつなぐサッカーがチームだった。富岡の5バックを崩しチャンスをつくり出し、まずは0-0で迎えた前半36分、MF斎藤祐哉(3年)の左クロスを中央に走り込んだ小野が頭で決め先制。後半もその勢いのまま3点を追加して勝利をものにした。先制点を挙げた小野は「練習してきたイメージ通りのボールが来たので、後には当てるだけでいい」と笑顔で話した。

指揮官は今季、「自立」をチームに掲げた。「今のチームは、個人の能力は高い。ただ全国で勝つチームを見ると、監督にやらされているのでなく、自分たちからやっている」。3月末の千葉遠征では、先発メンバー、ボジション、システムなどを選手たちに考えさせたりもしたという。

この日、ゲームキャプテンを務めたDF中村駿介(3年)は「選手同士で話し合うことが多くなり、相手のプレーを理解し合えるようになった。小野も「先制できたのも、何度も話し合ってきたからです。左からパスが来る」と信じて走りました」と明かした。

これで、昨年12月の県新人戦優勝から県勢との対決では負けなし。中村は「選手権県予選決勝で負けた時から、県内無敗を目標にしています。全国に行くまで県勢には絶対負けません!」と力強く言い切った。高校総体県予選での5年連続7回目の優勝、そして選手権県予選での3年ぶり6回目の優勝へ。尚志イレブンが加速する。

(佐久間 尚子)

富岡FW高橋洋人(3年) 無失点を貫いて、少ないチャンスを生かす自分たちの戦い方ができませんでした。